

大垣青年会議所 地域みらいビジョン

『地球的価値』の田園都市構想

～西美濃の心がひとつになる瞬間へ～

【にしみのって？】

わが国日本のど真ん中に位置する西美濃地域を航空映像で見ると、広大な濃尾平野を清く流れる木曾三川を囲い込むように美しい山々が存在しています。古代から東西文化の分岐点であり、交通の要所でもあり続けました。人口は36万人(2019年10月時点)で、地域内総生産も県内有数であり、山岳地域、農業地域、工業地域、住宅地域が大変バランスよく存在するまちだといえることができます。

【大垣青年会議所の役割】

西美濃全域を活動エリアとする大垣青年会議所は、各地の風土を活かし、この地域の持つ資源・人材・産業・文化の開発に努め、各行政区の枠を大きく超えたグランドデザインを市民と共に討議し、西美濃全域が同じ目的に向かって進んで行く礎を築きたいと考えています。

【天の時・地の利・人の和】

今世紀に入り世界各国の産業化に伴う環境破壊、そして人口爆発などにより、全地球上の人々がエネルギー資源だけでなく、食料や水資源までを奪い合う時代になりました。西美濃は、資源に恵まれ、地域内だけではなく、地域外への供給能力も高い地域です。ゆえに、一層、地域内循環率を高め、地域外への供給能力も高めることを重視せねばなりません。そのような考え方が、地球的規模に広がったとき、「奪い合う時代」から脱却できるのです。今、求められているのはそのような『地球的価値』なのです。

19世紀に先進国で問題となった都市化から、田園地域との融合を求めて田園都市という構想が生まれました。21世紀の田園都市は『地球的価値』を持たなければなりません。加えて国が環境と共に力を入れている観光も重視し、文化度の高い美しい景観も必要となってくるでしょう。そして、そのまちを維持する人のつながりや、教育、郷土愛の醸成も不可欠となります。高い志を官民一体で実現できるまちこそが、我々の求めるまちではないでしょうか。そして、それが実現した瞬間、我がまちは世界に輝くことになるでしょう。天の時・地の利・人の和がひとつになる時、時代は大きく動くと言われていています。21世紀はまさにその時であると思うのです。わたしたちが『地球的価値』を理解し高めることにより、地域の賛同を得、そのためのネットワーク、人づくり、まちづくりを推進し、『地球的価値』

の田園都市構想を実現しましょう。